

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	峰地区 (寺の迫、上円野、峰)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	22.90 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	22.90 ha
② 田の面積	22.68 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.25 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	3.75 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.66 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

<p>本集落は、美郷町西郷地区の中心部に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。</p>
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

<p>農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稻栽培を維持していく。</p>

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	27 %	将来の目標とする集積率	47 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業を活用し、農道を拡幅する。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、農道や用水路の補修による農業生産条件を強化し、担い手の維持・確保を図る。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①協定農用地への柵、ネット等の設置等により鳥獣害防止対策を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
認農		肉用牛、水稻	5.24 ha	ha	肉用牛、水稻	5.24 ha	ha	AA	
認農		水稻	0.49 ha	ha	水稻	0.49 ha	ha	AB	
認農		水稻	0.42 ha	ha	水稻	0.42 ha	ha	AC	
利用者		水稻	1.07 ha	ha	水稻	1.07 ha	ha	AD	
利用者		水稻	1.05 ha	ha	水稻	1.05 ha	ha	AE	
利用者		水稻	0.92 ha	ha	水稻	0.92 ha	ha	AF	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	6経営体		9.20 ha	0.00 ha		9.20 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	上野原地区 (神門原、越、小伏木)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	54.70 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	54.70 ha
② 田の面積	37.00 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	17.70 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	3.82 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.66 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

経営主の高齢化に伴い、水稻では遊休地が発生する懸念があり、受託者の育成が課題となる。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

水稻を主要作物としつつ、地域の特産物であるミニトマト、金柑、梨、栗、しきみの維持・発展を図る。肉用牛繁殖農家は2戸であるが、後継者が確保できており、更なる規模拡大に繋げたい。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
水田の遊休地化を止めるため、作業の受託を進める。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	15 %	将来の目標とする集積率	35 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
地域内の担い手への集約化は、ほぼ進んでおり、今後は新たに発生するであろう遊休農地の担い手への集約を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。特に水稻。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
現状は活用例がないが、今後は農地利用最適化推進委員との連携を進めたい。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備はほぼ完了しており活用予定はないが、地域農業者の需要を踏まえ検討する。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、農産物の高付加価値化による所得の向上や、集落の自治機能の強化を図り、地域内での農業者、農業生産組織等を確保・育成する。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
集落営農組合による水稻の共同防除、受委託の活性化を進める。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
⑤ミニトマト、梨、金柑、栗の栽培技術の向上に取り組む。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
認農		梨	0.65 ha	ha	梨	0.65 ha	ha	AH	
認農		ミニトマト、水稻	2.27 ha	1.00 ha	ミニトマト、水稻	2.27 ha	1.00 ha	AC	
認農		ミニトマト、水稻	1.60 ha	ha	ミニトマト、水稻	1.60 ha	ha	AI	
認農		しきみ・さかき	0.51 ha	ha	しきみ・さかき	0.51 ha	ha	AJ	
認農		水稻	0.42 ha	ha	水稻	0.42 ha	ha	AB	
認農		水稻	1.91 ha	ha	水稻	1.91 ha	ha	AK	
認就		金柑	0.21 ha	ha	金柑	0.21 ha	ha	AL	
認就		ミニトマト	0.44 ha	ha	ミニトマト	0.44 ha	ha	AM	
利用者		水稻共同防除	ha	28.00 ha	水稻共同防除	ha	28.00 ha		
利用者		水稻	4.23 ha	1.00 ha	水稻	4.23 ha	1.00 ha	AN	
利用者		水稻	1.96 ha	ha	水稻	1.96 ha	ha	AO	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	11経営体		14.20 ha	30.00 ha		14.20 ha	30.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目
1	上野原集落営農組合	水稻共同防除、作業受託仲介	水稻

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	小川地区 (小谷、日平、峰地)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	35.62 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	35.62 ha
② 田の面積	27.83 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	7.79 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	19.90 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.66 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の中心部に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	9 %	将来の目標とする集積率	29 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①協定農用地への柵、ネット等の設置等により鳥獣害防止対策を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農		水稻	1.17 ha	ha	水稻	1.17 ha	ha	AP	
認農		水稻	0.59 ha	ha	水稻	0.59 ha	ha	AB	
認農		水稻	0.41 ha	ha	水稻	0.41 ha	ha	AQ	
認農		水稻	0.96 ha	ha	水稻	0.96 ha	ha	AC	
利用者		粟、水稻	4.84 ha	ha	粟、水稻	4.84 ha	ha	AR	
利用者		水稻、粟	3.82 ha	ha	水稻、粟	3.82 ha	ha	AS	
利用者		水稻	3.51 ha	ha	水稻	3.51 ha	ha	AT	
利用者		水稻	1.74 ha	ha	水稻	1.74 ha	ha	AU	
利用者		金柑、水稻	1.76 ha	ha	金柑、水稻	1.76 ha	ha	AV	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	9経営体		18.81 ha	0.00 ha		18.81 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	仮迫地区 (仮迫、小川ノ吐)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	9.62 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	9.62 ha
② 田の面積	9.62 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.00 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	0.96 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.09 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の中心部に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	7 %	将来の目標とする集積率	27 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
⑦水路・農道の維持管理を行う。共同防除を行う。				
①協定農用地への柵、ネット等の設置等により鳥獣害防止対策を行う。				
⑦景観作物の作付を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作物等	経営面積	作業受託面積	経営作物等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農		水稻	0.14 ha	ha	水稻	0.14 ha	ha	AQ	
認農		水稻	0.56 ha	ha	水稻	0.56 ha	ha	AK	
利用者		水稻	1.24 ha	ha	水稻	1.24 ha	ha	AW	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	3経営体		1.94 ha	0.00 ha		1.94 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	花水流地区 (小田、花水流)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	19.94 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	19.19 ha
② 田の面積	13.70 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	5.49 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	2.70 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	2.17 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の中心部に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。これからの農地維持のためには担い手の確保が課題である。
--

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。
--

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	18 %	将来の目標とする集積率	38 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
⑦水路・農道の維持管理を行う。				
①共同防除や鳥獣害対策、農業機械の共同管理により農用地の維持・管理を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農		水稻	1.91 ha	ha	水稻	1.91 ha	ha	AA	
認農		水稻	0.92 ha	ha	水稻	0.92 ha	ha	AC	
認農		肉用牛	0.35 ha	ha	肉用牛	0.35 ha	ha	AX	
認農		肉用牛	0.21 ha	ha	肉用牛	0.21 ha	ha	AP	
認農		肉用牛	0.27 ha	ha	肉用牛	0.27 ha	ha	AB	
認農		ミニトマト	0.26 ha	ha	ミニトマト	0.26 ha	ha	AY	
認農		ミニトマト	0.55 ha	ha	ミニトマト	0.55 ha	ha	AZ	
認就		肉用牛	0.23 ha	ha	肉用牛	0.23 ha	ha	BA	
利用者		水稻	1.50 ha	ha	水稻	1.50 ha	ha	BB	
利用者		水稻	1.21 ha	ha	水稻	1.21 ha	ha	BC	
利用者		粟、水稻	1.01 ha	ha	粟、水稻	1.01 ha	ha	BD	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	11経営体		8.42 ha	0.00 ha		8.42 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	和田地区 (古川、舟戸、和田、下八峡、上八峡)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	45.33 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	45.33 ha
② 田の面積	32.04 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	13.29 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	10.42 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	3.82 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における80才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の中心部に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	25 %	将来の目標とする集積率	45 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
⑦水路・農道の維持管理を行う。				
⑦農地維持に必要な経費に助成し、農地の維持間管理を行う。				
⑦景観作物の作付を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
認農		しきみ	1.46 ha	ha	しきみ	1.46 ha	ha	AJ	
認農		水稻	1.66 ha	ha	水稻	1.66 ha	ha	BE	
認農		肉用牛、水稻	4.52 ha	ha	肉用牛、水稻	4.52 ha	ha	BF	
認農		養鶏、水稻	0.59 ha	ha	養鶏、水稻	0.59 ha	ha	BG	
認農		水稻	1.53 ha	ha	水稻	1.53 ha	ha	AP	
認就		肉用牛、水稻	1.47 ha	ha	肉用牛、水稻	1.47 ha	ha	BH	
利用者		水稻	2.52 ha	ha	水稻	2.52 ha	ha	BI	
利用者		粟、水稻	2.27 ha	ha	粟、水稻	2.27 ha	ha	BJ	
利用者		水稻	2.57 ha	ha	水稻	2.57 ha	ha	BK	
利用者		粟、水稻	1.29 ha	ha	粟、水稻	1.29 ha	ha	BL	
利用者		水稻	1.18 ha	ha	水稻	1.18 ha	ha	BM	
利用者		水稻、粟	1.44 ha	ha	水稻、粟	1.44 ha	ha	BN	
計	12経営体		22.51 ha	0.00 ha		22.51 ha	0.00 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	若宮地区 (向、若宮)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	16.12 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	16.12 ha
② 田の面積	16.12 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0.00 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	4.13 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.11 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の中心部に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	20 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①農用地への柵、ネット等の設置等により鳥獣害防止対策を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
利用者		水稻	1.37 ha	ha	水稻	1.37 ha	ha	BO	
利用者		ゴーヤ、水稻	0.89 ha	ha	ゴーヤ、水稻	0.89 ha	ha	BP	
利用者		水稻	0.77 ha	ha	水稻	0.77 ha	ha	BQ	
利用者		水稻	0.76 ha	ha	水稻	0.76 ha	ha	BR	
利用者		水稻	0.73 ha	ha	水稻	0.73 ha	ha	BS	
利用者		水稻	0.69 ha	ha	水稻	0.69 ha	ha	BT	
利用者		水稻	0.58 ha	ha	水稻	0.58 ha	ha	BU	
利用者		水稻	0.56 ha	ha	水稻	0.56 ha	ha	BV	
利用者		水稻	0.55 ha	ha	水稻	0.55 ha	ha	BW	
利用者		水稻	0.52 ha	ha	水稻	0.52 ha	ha	BX	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	10経営体		7.42 ha	0.00 ha		7.42 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	立石地区 (立石、組崎)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	13.30 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	13.30 ha
② 田の面積	8.56 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	4.74 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	1.25 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.82 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の西側に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	25 %	将来の目標とする集積率	45 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業を活用し圃場を整備する。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
⑦水路・農道の維持管理を行う。				
①⑦共同防除や鳥獣害対策により、農地の維持管理を行う。				
⑦景観作物の作付や農地沿道の美化活動を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
認農		肉用牛、水稻	1.88 ha	ha	肉用牛、水稻	1.88 ha	ha	BY	
認農		金柑、水稻	0.60 ha	ha	金柑、水稻	0.60 ha	ha	BZ	
認農		金柑、水稻	0.74 ha	ha	金柑、水稻	0.74 ha	ha	CA	
認農		金柑、水稻	0.13 ha	ha	金柑、水稻	0.13 ha	ha	CB	
利用者		栗	1.86 ha	ha	栗	1.86 ha	ha	CD	
利用者		水稻	1.68 ha	ha	水稻	1.68 ha	ha	CE	
利用者		金柑、水稻	0.84 ha	ha	金柑、水稻	0.84 ha	ha	CF	
利用者		栗、水稻	0.75 ha	ha	栗、水稻	0.75 ha	ha	CG	
利用者		水稻	0.55 ha	ha	水稻	0.55 ha	ha	CH	
利用者		金柑、栗	0.53 ha	ha	金柑、栗	0.53 ha	ha	CI	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	10経営体		9.56 ha	0.00 ha		9.56 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	小原地区 (小原、笹陰)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	12.91 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	12.91 ha
② 田の面積	7.04 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	5.87 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	3.28 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.00 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の西側に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	20 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①農用地への柵、ネット等の設置等により鳥獣害防止対策を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
認農		肉用牛、水稻	1.22 ha	ha	水稻、しきみ	1.22 ha	ha	CJ	
利用者		水稻、粟	1.32 ha	ha	水稻、粟	1.32 ha	ha	CK	
利用者		水稻	1.30 ha	ha	水稻	1.30 ha	ha	CG	
利用者		金柑、梅	1.26 ha	ha	金柑、梅	1.26 ha	ha	CL	
利用者		しきみ、水稻	0.60 ha	ha	しきみ、水稻	0.60 ha	ha	CM	
利用者		粟、水稻	0.54 ha	ha	粟、水稻	0.54 ha	ha	CN	
利用者		粟、しきみ	0.23 ha	ha	粟、しきみ	0.23 ha	ha	CO	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	7経営体		6.47 ha	0.00 ha		6.47 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	下地区 (小八重、鳥の巣、大久保、山須原)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	9.81 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	9.81 ha
② 田の面積	7.71 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	2.10 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	2.35 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.00 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の西側に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	15 %	将来の目標とする集積率	35 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
①農用地への柵、ネット等の設置等により鳥獣害防止対策を行う。				
⑦農地法面の崩壊を未然に防止するため、集落内の担い手を中心に定期的な点検を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
認農		花き・水稻	1.45 ha	ha	花き・水稻	1.45 ha	ha	CP	
利用者		ミニトマト、水稻	1.24 ha	ha	ミニトマト、水稻	1.24 ha	ha	CQ	
利用者		水稻	0.87 ha	ha	水稻	0.87 ha	ha	CR	
利用者		水稻	0.55 ha	ha	水稻	0.55 ha	ha	CS	
利用者		水稻	0.47 ha	ha	水稻	0.47 ha	ha	CU	
利用者		水稻	0.43 ha	ha	水稻	0.43 ha	ha	CV	
利用者		水稻	0.61 ha	ha	水稻	0.61 ha	ha	CW	
利用者		水稻	0.38 ha	ha	水稻	0.38 ha	ha	CX	
利用者		栗	0.35 ha	ha	栗	0.35 ha	ha	CZ	
利用者		水稻	0.34 ha	ha	水稻	0.34 ha	ha	DA	
利用者		野菜	0.02 ha	ha	野菜	0.02 ha	ha	DB	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	11経営体		6.71 ha	0.00 ha		6.71 ha	0.00 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	中地区 (尾沢渡、椎原、中八重)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	22.75 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	22.75 ha
② 田の面積	2.57 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	20.18 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	3.02 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.00 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の西側に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	0 %	将来の目標とする集積率	20 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
⑦農地法面の崩壊を未然に防止するため、集落内の担い手を中心に定期的な点検を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)				備考
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	
利用者		粟、茶	2.50 ha	ha	粟、茶	2.50 ha	ha	DC	
利用者		粟、茶	2.50 ha	ha	粟、茶	2.50 ha	ha	DD	
利用者		粟	1.81 ha	ha	粟	1.81 ha	ha	DE	
利用者		粟	1.78 ha	ha	粟	1.78 ha	ha	DF	
利用者		粟	1.52 ha	ha	粟	1.52 ha	ha	DG	
利用者		粟	1.39 ha	ha	粟	1.39 ha	ha	DH	
利用者		しきみ、粟	1.01 ha	ha	しきみ、粟	1.01 ha	ha	DJ	
利用者		粟、しきみ	0.98 ha	ha	粟、しきみ	0.98 ha	ha	DK	
利用者		きゅうり、粟	0.85 ha	ha	きゅうり、粟	0.85 ha	ha	DL	
利用者		粟	0.77 ha	ha	粟	0.77 ha	ha	DN	
利用者		粟、椎茸	0.69 ha	ha	粟、椎茸	0.69 ha	ha	DO	
利用者		粟	0.63 ha	ha	粟	0.63 ha	ha	DP	
利用者		茶	0.63 ha	ha	茶	0.63 ha	ha	DQ	
計	13経営体		17.06 ha	0.00 ha		17.06 ha	0.00 ha		

- 注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。
- 2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。
- 3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。
- 4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。
- 5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

- 注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。
- 注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。
- 注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

地域計画

策定年月日	令和7年3月28日
更新年月日	令和 年 月 日 (第 回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	美郷町 (45431)
地域名 (地域内農業集落名)	上地区 (持田、島戸、山瀬、岩屋谷)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	19.20 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	19.20 ha
② 田の面積	3.60 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	15.60 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	0.00 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	0.00 ha
(参考)区域内における80才以上の農業者の農地面積の合計	0.00 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	0.00 ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。
 2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。
 3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。
 4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。
 5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。
 6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

本集落は、美郷町西郷地区の西側に位置し、高齢化が進行する中、協定の対象となる農用地において、耕作放棄地の発生を防止するため、農業生産活動等に取り組んできた。
 本集落の持つ多面的機能の確保を図り、平地地域と比べて生産条件の格差を補正する取組を行うことが必要である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農業者の協力体制を整備し、農用地の保全や農業用施設の管理などの農業生産活動を継続することにより、水稲栽培を維持していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で中間管理機構への利用を検討する。			
(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	3 %	将来の目標とする集積率	23 %
(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標			
団地面積の拡大を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組				
農業委員会と連携し、農用地集積の柱となる新たな担い手の育成を図る。				
(2)農地中間管理機構の活用方法				
農業委員会と連携し、農地中間管理機構の活用を図る。				
(3)基盤整備事業への取組				
基盤整備事業の活用予定はないが地域農業者の需要を踏まえて検討していく。				
(4)多様な経営体の確保・育成の取組				
中山間地域等直接支払制度支払交付金等の補助事業を活用し、水稻の共同防除や防除の委託によって省力化を図り、担い手の維持・確保へと繋げる。				
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組				
地域内での農作業の効率化を図るために、受託組織や担い手への委託を検討する。				
以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)				
<input checked="" type="checkbox"/> ①鳥獣被害防止対策	<input type="checkbox"/> ②有機・減農薬・減肥料	<input type="checkbox"/> ③スマート農業	<input type="checkbox"/> ④畑地化・輸出等	<input type="checkbox"/> ⑤果樹等
<input type="checkbox"/> ⑥燃料・資源作物等	<input checked="" type="checkbox"/> ⑦保全・管理等	<input type="checkbox"/> ⑧農業用施設	<input type="checkbox"/> ⑨耕畜連携等	<input type="checkbox"/> ⑩その他
【選択した上記の取組内容】				
⑦水路・農道の維持管理を行う。				
①⑦共同防除や鳥獣害対策により、農地の維持管理を行う。				
⑦景観作物の作付や農地沿道の美化活動を行う。				

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和16年度)			目標地図 上の表示	備考
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積		
認農		雑草・栗・しきみ	0.50 ha	ha	雑草・栗・しきみ	0.50 ha	ha	DR	
利用者		栗	2.28 ha	ha	栗	2.28 ha	ha	DS	
利用者		栗	1.85 ha	ha	栗	1.85 ha	ha	DT	
利用者		栗	1.72 ha	ha	栗	1.72 ha	ha	DU	
利用者		しきみ・茶・水稻	1.40 ha	ha	しきみ・茶・水稻	1.40 ha	ha	DV	
利用者		水稻	0.90 ha	ha	水稻	0.90 ha	ha	DW	
利用者		栗	0.76 ha	ha	栗	0.76 ha	ha	DX	
利用者		しきみ	0.63 ha	ha	しきみ	0.63 ha	ha	DY	
利用者		栗	0.56 ha	ha	栗	0.56 ha	ha	DZ	
利用者		栗	0.54 ha	ha	栗	0.54 ha	ha	EA	
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	10経営体		11.14 ha	0.00 ha		11.14 ha	0.00 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)	うち計画同意者数(人・%)
-------------	---------------

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。